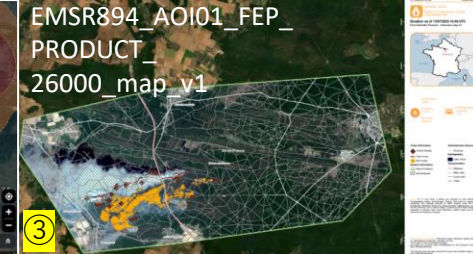


2026年7月15日

YACかわら版 731

フォンテーヌブロー森林山火事

EMSR894



コペルニクスEMS（危機管理サービス）は欧州連合（EU）が主導する地球観測プログラム「コペルニクス」の1つです。人工衛星や地上観測データを用いて、地震、洪水、山火事などの災害発生時に、すみやかに正確な地図や関係情報を提供するシステムです。EMSR894はフランスのフォンテーヌブローで発生した山火事につけられた管理番号です。③ センチネル1・2・3・5Pと多様な衛星群を運用して観測を重ねているからこそEMSRを発信することができます。

<https://mapping.emergency.copernicus.eu/activations/EMSR894/download>

フォンテーヌブローの山火事は、パリから南東約60kmの「フォンテーヌブローの森」で発生した大規模森林火災です。

*発生した森林の名前からフォンテーヌブロー森林火災、発生した地名からセヌ＝エ＝マルヌ森林火災ともいいます。

EMSRの第1報には次の記載があります。③

画像取得日時：2026年7月13日 10:46 (UTC)

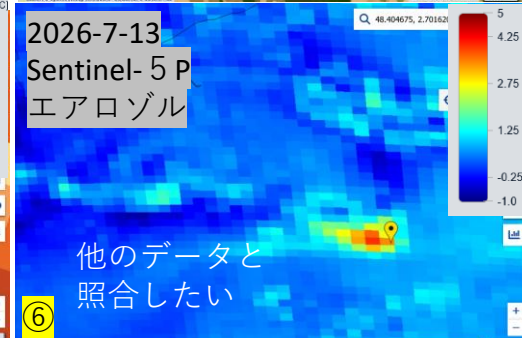
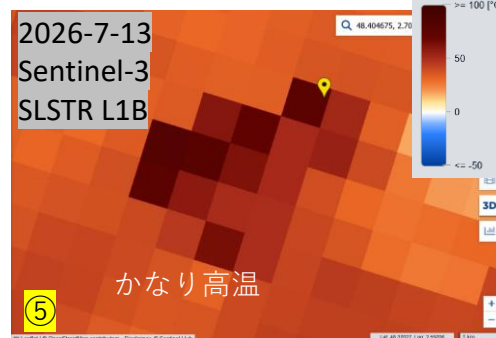
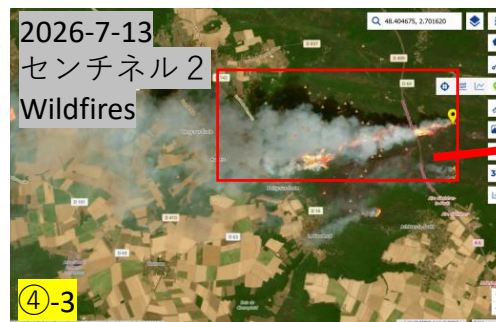
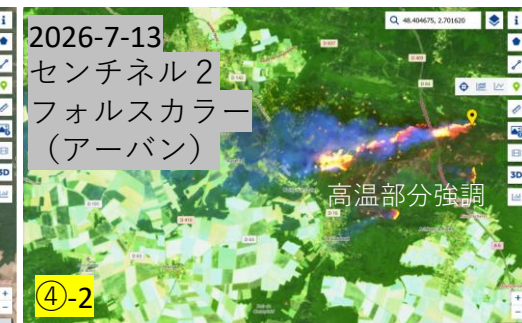
報告発信日時：2026年7月13日 17:11

火災位置をグーグルマップで探りました。フォーテーヌブローには、豊かな森という以外に、世界史や美術の時間に登場した有名な場所が近くにあります。②①

フォンテーヌブロー宮殿：16世紀ルネサンス期から登場します。フランソワ1世やナポレオン一世等の名前を想起します。

バルビゾン村は、19世紀半ばコロ、ミレー、テオドール・ルソー等がここに集まり自然や農民をありのままに描く「バルビゾン派」で有名です。

フォンテーヌブロー山火事を、数種類の衛星データで探りませんか。



- センチネル2 ④ ④-2 ④-3 ④-3-2
- センチネル3 ⑤
- センチネル5P..... ⑥

火災の被害は森林にも影響を及ぼしていると報告されています。火災は住宅地やA6高速道路、近隣の村を含む重要な交通インフラをおびやかしています。コペルニクスEMSラピッドマッピングは、初期の大まかな推定、山火事の範囲、被害評価の緊急マッピングを提供しています。③に関連して